

NICHIGO



# HTR605

高速ロータリ除雪車 — 440kW級 —



株式会社 日本除雪機製作所

HTR605は空港滑走路等の除雪を目的に開発した440kW級の高速ロータリ除雪車です。

①高出力440kW級エンジンを搭載

エンジンはキャタピラー C18 ACERT型 定格出力447kW(609PS)を搭載し、時速30km/hでの除雪量は2,300t/hと空港の除雪に威力を発揮します。

②空港に適した効率の良い除雪作業が可能

高速除雪向けに開発したオーガ・ブロワを採用しているほか、ソリを車輪式にしており除雪速度が向上しております。投雪距離27mを確保しながら時速20km/hでの除雪作業もこなします。

③作業条件に適したシュート

旋回角300°、ブロワ放出角右45°・左60°、キャップ角110°のブロワケース固定型のシュートを採用。

●主要諸元

要目	仕様
除雪量(30km/h)	2,300t/h
除雪幅	2,600mm
除雪高	1,750mm
投雪距離	20・30・45m
走行作業時速度	0~30km/h
回送時速度	0~49km/h
最小回転半径	6.6m

要目	仕様
全長	8,500mm
全幅	2,600mm
全高	3,790mm
車両総質量	19,160kg
車両定員	2名
形式	全輪駆動、車体屈折式、 リアワンエンジン形 14,00R24
タイヤ(前・後輪)	スターレーティング☆3

要目	仕様
名称	キャタピラー C18 ACERT型 ディーゼル
形式	水冷式、6シリンダ、直列、直接噴射式、 過給機、アフタークーラ付
定格出力	447kW/1,800rpm (608PS/1,800rpm)
最大トルク	2,742N・m/1,300rpm
形式	2ステージ形
オーガ	リボンスクリュー形
ブロワ	5枚羽根通心式
シュート	ブロワケース固定形、 旋回・放出角可変式

※仕様は予告なく変更する場合があります。

●外観図

